

外国語活動指導計画

①目標

外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながらコミュニケーションの能力の素地を養う。

②外国語活動のねらい

- 外国語活動を通して相手とやり取りする際に言いたいことが表せる表現の力や、相手を意識した表現の仕方など、英語の知識・コミュニケーションの力を身につける。
- 外国語活動を通して相手とやり取りすることを楽しみを見いだすことにより、もっと学びたいという、主体的に学び、関わろうとする態度を育む。

〈第1、2学年のねらい〉 「ふれる」「知る」

- リズム遊び、歌、TPR(Total Physical Response)などを楽しみながら、英語の音やリズムにふれる。
- 異文化の存在を知り、様々な気づきを通して世界を広げていく。

〈第3、4学年のねらい〉 「楽しむ」「興味をもつ」

- 身近な題材で英語によるコミュニケーション活動を楽しむ。
- 身近な英語を聞いて、内容を理解しようとする。
- 簡単な質問をしたり、答えたりしようとする態度を育てる。
- 異文化に興味をもち、母語や英語に対する意識を高める。

〈第5、6学年のねらい〉 「使って学ぶ」「理解する」

- AETやクラスの友達など、様々な人とのコミュニケーション活動に親しむ。
- 身につけた英語の表現を使い、自分の考えを発信し相手とやりとりをする経験を繰り返し積み重ねることで、相手とのコミュニケーションを図る。
- 自分の考えや気持ちなどを話したり、書くことに興味をもったりするなど、表現しようとする態度を身につける。